

# ラーニング・アドバイザーが語る ProQuest の特色と活用方法

中央図書館ラーニング・アドバイザー 浜島 佑斗  
(生命環境科学研究科 環境科学専攻)

論文を書こうとすると、テーマによって先行研究を絞る時、情報化社会が進む今ではインターネットでの論文検索は学生の命綱になってきています。数多くある検索エンジンの中でも、今回は ProQuest Central の利用を紹介していこうと思います。

ProQuest は、筑波大学附属図書館の Web サイト内から利用できる論文検索エンジンの中でも特にシンプルで使いやすい設計になっています。

**特色 1** アクセスできる言語は現在 19 言語。論文や新聞、博士論文など多種多様なものを網羅的に閲覧することが可能です。新しい分野で研究のきっかけが欲しい場合やキーワードを使った大まかな絞り込みをする場合に便利です。

**特色 2** 「主題別検索」を使うことによって最初から分野を区切った上での検索ができます(図 1)。



▲図 1

例えば「サイエンス & テクノロジー」を開くと、サイエンス & テクノロジーに関連するデータベースが 10 種類表

示されます。ここから更に検索をかければ、自分の研究課題や分野と適合した先行研究や論文を探ることが可能です(図 2)。



▲図 2

**特色 3** 「マイリサーチ」(図 2 右上)を使って自分のページを作ることにより、文献管理ソフト RefWorks と連携した論文の管理やリサーチの共有などもできます。論文の保存が容易なうえ、参考文献の整理ができるのは最大の利点といえるかもしれません。

文献リサーチをする上で必要な方法や手段は、なかなか目につかないところにある場合があります。いろいろな検索エンジンを使って自分の好みに合った検索の仕方を知ること、研究の幅は大きく広がります。ぜひ ProQuest も試してみてください。

中央図書館では、学生サポートデスクやレファレンスデスクにて文献リサーチのお手伝いをしています。どんな分野でも構いません。文献検索がなかなかうまくいかないとき・レポートの書き方が分からない時など、お気軽にお声がけください。

## PC を操作しながら ProQuest Central の使い方を学べる講習会

### 外国語論文の探し方 (ProQuest Central)

5月23日(木) 日本語 15:15-16:15 (予約不要)  
英語 16:45-17:45 (要予約)

場所：中央図書館 本館 2F コミュニケーションルーム



お気軽にご参加ください

